

越谷市地域公共交通計画の策定に係る 市民アンケート調査 概要

1. 調査目的

「越谷市地域公共交通計画」の策定（更新）にあたり、地区別・年齢別の公共交通の利用状況や満足度、ニーズ等を把握し、計画における課題や施策の取捨選択、評価指標等を判断する。

2. 調査概要

調査対象	市内在住の15歳以上の市民3,000名を無作為に抽出
回答方法	調査票に直接記入いただく「郵送回答形式」と、「Google フォーム」を活用した「WEB 回答形式」のいずれかを選択して回答
調査実施期間	令和8年7月下旬から8月中旬までの概ね3週間程度

3. 設問項目

項目	設問意図及び分析・反映方法
1. 回答者属性	○ 「年齢」、「居住地区」、「運転免許の有無」、「自動車の保有状況」について質問。 ○ 居住地区は、桜井地区、新方地区、増林地区、大袋地区、荻島地区、出羽地区、蒲生地区、川柳地区、大相模地区、大沢地区、北越谷地区、越ヶ谷地区、南越谷地区の13地区に設定する。 ⇒ 各設問に対する属性別のクロス分析に活用。
2. 外出時の困りごとについて	○ 普段、外出時に交通手段がなくて困ることがあるか、自身の状況にあてはまるものを選択。 ○ 困りごとがある場合は、どのような目的で外出する際に困ることが多いか、交通手段がなくて困る場合はどうしているかを回答。 ⇒ 市民目線での公共交通ネットワークの利便性について、基本的な状況を把握。
3. 日常の外出行動について ①通勤・通学時の移動 ②日常の買い物時の移動 ③通院時の移動 ④遊び・趣味・習い事時の移動	○ ①～④それぞれの目的別に、外出の頻度、主な行先、主に利用する交通手段について回答。 ⇒ 公共交通ネットワークの見直しの方向性の検討に活用。

項目	設問意図及び分析・反映方法
4. 公共交通の利用について	○ 鉄道、路線バス、タクシーについて、それぞれの交通手段の利用頻度を選択。 ○ 利用する場合、主に利用する駅名や乗降のバス停を回答。利用しない場合、その理由を回答。 ○ 利用する・しないにかかわらず、運行サービスの満足度について5段階で回答。 ⇒ 運行サービス及びネットワークの見直しや今後の施策の方向性の検討に活用。
5. 越谷げんき de MaaS について	○ 事業の認知状況、利用経験及び 75 歳以上の高齢者における高齢者運賃補助の認知状況を選択。 ○ 75 歳以上の高齢者向けに運賃補助を実施していることについて知っている場合、満足度を5段階で回答。 ○ 満足していない場合、その理由を選択。 ⇒ 今後の施策の方向性の検討に活用。
6. シェアサイクルについて	○ サービスの認知状況、利用経験を選択。 ○ 利用経験がある場合、満足度を5段階で回答。 ○ 満足していない場合、その理由を選択。 ⇒ 今後の施策の方向性の検討に活用。
7. 公共交通の維持・確保について	○ 少子高齢化や利用者の減少が進行する中で、今後必要と思われる取組の方向性や、公共交通の利用者増加に向けて効果的と思われる取組について、選択肢の中から回答。 ⇒ 市民目線のニーズを把握し、今後の施策の方向性の検討に活用。
自由回答	○ 越谷市の公共交通をより良くするためのご意見を募集。 ⇒ 内容ごとに分類して回答者属性とのクロス分析により大まかな傾向を把握し、今後のターゲットごとの施策の方向性の検討に活用。